

科目	現代の国語	学年	第1学年	開講	通年	必修	2 単位
----	-------	----	------	----	----	----	------

教科書：精選 現代の国語（明治書院）
副教材：精選 現代の国語 学習課題ノート（明治書院）新版七訂 新版総合国語便覧（第一学習社）キーワード漢字2700（浜島書店）
3ステップオリジナル問題集基礎現代文〈大学入学共通テスト対策新装版〉（尚文出版）

1 学習の到達目標

現代社会を生きるために必要な資質・能力を確実に培う

- 2 学習計画及び評価方法
- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
							a	b	c
前期		・自分の時間で読み継ぐ	・筆者の意見に対して「読みささない文章」とはどのようなものか。それを踏まえ、筆者の言う「読みさす文章」とはどのようなものか、考えてみよう。 ・論理的な文章を読み、その内容について批評する活動。	・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。・推論の仕方を理解使っている。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・積極的に要旨を把握し、学習課題に沿って批評しようとしている。	4		☐	☐	☐
		・「ふと」と「思わず」	・日本語を英語に翻訳する際にも訳しにくい言葉がある。筆者の主張に基づき、具体的な例をあげて説明してみよう。 ・論理的な文章を読み、その内容について批評する活動。	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増す。語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・積極的に要旨を把握し、学習課題に沿って批評しようとしている。	4		☐	☐	☐
		・わかりあえないことから	・行事のテーマ決めなどで困ったこと、苦労したことはないだろうか。その体験をもとに、スムーズに対話するのに必要なことをスピーチしてみよう。 ・自分の考えを明確にし、効果的な伝え方でスピーチする活動。	・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・積極的に的確に伝わるよう工夫して、学習課題に沿って自分の考えを伝えようとしている。	4 5	中間	☐	☐	☐
		・美意識は資源である	・本文を参考に、「〇〇は資源である。」という文章を論述してみよう。 ・論理的な文章を読み、その内容の妥当性や信頼性を吟味して、自分の考えを論述する活動。	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・積極的に情報を吟味して、学習の見通しをもって自分の考えを論述しようとしている。	5		☐	☐	☐
		書くこと1 「自分の意見を書く」	・筆者の主張に対する自分の意見を400字でまとめてみよう。 ・伝えたいことをまとめて、定められた字数で書く活動。	・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 ・積極的に情報を吟味して、今までの学習を生かして自分の考えを論述しようとしている。	6		☐	☐	☐
		ビッグデータと人工知能	・「AI」と「IA」の違いを踏まえて、将来「IA」をどのように活用すべきか、本文を引用しながらまとめてみよう。 ・論理的な文章の内容を、本文を引用しながら論述する活動。	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・粘り強く要旨を把握し、学習課題に沿って自分の考えを論述しようとしている。	7		☐	☐	☐
	前期 授業評価						期末	☐	☐

[illegible]

3 評価の観点

・文章を的確に読み、理解できたか。〔思考力・判断力〕問に対し、自身の意見を明確に述べることができたか。〔表現力等〕
・定期テスト、漢字テストの結果及び課題等提出物の内容、授業への取り組み、出席状況などから総合的に評価。

＜評価算出方法＞

定期考查(100点×4)+平常点(100点)/500点

※考查素点4：平常点1の割合で算出する。